

平成 31 年 3 月 14 日

No.371



じゅうおう

十王地区
コミュニティセンター
TEL 0238-85-2102
FAX 0238-85-2122



お気に入りができました！
チョコレート作り



2月9日、バレンタインシーズンに合わせ、荒砥小学校放課後子ども教室十王会場で「チョコレート作り」を47名の参加者とともに賑やかに行いました。動物に見立てた形にしたり、マーブル模様ラインの飾り付けをするなど、児童たちの自由な発想で、バラエティーに富んだオリジナルのチョコレートが完成しました。自分の作品を見せるのも食べるのも待ちきれないといった様子で、出来上がった作品を嬉しそうに見つめる児童たちの姿が見られました。

雛めぐりで文化を学ぶ



3月2日、文化教養部会

主催の日帰り研修を行いました。酒田市の山王くらぶ、相馬楼、本間家旧本邸をまわり雛めぐりを楽しみました。

会場いっぱいには飾られた見事な傘福や、江戸時代のお雛様、酒田舞妓の演舞も観賞し、北前船の寄港地として紅花交易で栄えた歴史や、時代を超えて大切にされてきた文化を学びました。

みそ作り教室を開催しました

毎年恒例の十王みそづくり。今年は混ぜる作業の負担を減らすため、一人分ずつ分量を分けて、たらいの中で混ぜる方法で行いました。お孫さんにみそ作りを体験させたいと一緒に参加された方もいらっしゃいました。家族で和気あいあいと手作りしたみそは一層おいしくなりそうです。

豆を茹でて挽き、分量を量って分ける作業や会場設営など全ての準備を運営委員の皆さんに行っていたきました。みそ430キロ分という大変な作業でした。本当にありがとうございます。



紅花活用事業について意見交換

地域づくり研修会を2月20日に開催しました。来年度からの紅花を活用した事業の実施に向けて、計画策定委員会の中間報告を受け、参加者が意見交換を行いました。過程を写真や動画に記録しPRに活用しては？イベント時に送迎車を用意できないか、町内の関連団体と連携が必要、等の意見が出されました。委員会では、大勢の地区の皆さんの参画をいたしながら、紅花の生産管理、商品開発、観光開発の3つの部門で、研修や調査研究を行い、段階的に各分野の事業を実施していく予定です。



紅花シンポジウムが開催されました

白鷹町「日本の紅（あか）をつくる町」連携推進本部主催の紅花シンポジウムが山峡紅の里を会場に開催されました。

よつばこども園児の紅花絵本の朗読やシラタカレッドダンスのアトラクションのあと、記念講演やシラタカレッド商品販売と紅花摘みボランティアの取り組みについての報告があり、約120名が聴講しました。



町バスケットボール大会で優勝！

「第39回白鷹町バスケットボール大会」が3月3日に白鷹中学校体育館で開催されました。

昨年、惜敗を喫した東根チームが不参加となり、5チームでの争いとなった本大会、初戦の強敵鮎貝チームとの戦いは第3クォーターまで接戦を繰り広げ、最後の第4クォーターに攻撃的な守備の陣形に変更したことが功を奏し、勝利することができました。

決勝戦の相手は高校生主体の蚕桑チーム、序盤は苦しめられましたが、相手側の守備の変更をきっかけに、十王チームが優勢となり、結果的には大差での勝利となりました。

昨年の雪辱を果たしたかった東根チームが不参加であった事は不本意ではあります。ですが五十峯宏治選手の活躍などにより優勝いたしました。次回も優勝を目指し、張ります。



佐藤順智

子ども会育成会 冬季事業開催



2月11日、子ども会育成会主催の冬季事業が開催されました。24名の児童が参加し、山峡体育館にて、ソフトボール、ドッジビー、宝取り競争などの室内遊びを行いました。今年には十分な量の積雪がなく、残念ながら予定していた雪あそびができませんでしたが、児童たちは室内でも寒さに負けじと元気いっぱい体を動かして、汗を流していました。

元気クラブ料理教室「寒鱈まつり」



2月28日、講師に高橋佳臣さん（浅立）をお招きし、元気クラブの料理教室を行いました。定番の寒鱈汁も、調理法を少し変えると新鮮な味になる事や、生白子の上手な下処理の仕方、乾燥トマトをだしに加えて味に深みをだしたアクアパッツアの作り方などを教わりました。参加者たちは新たな発見とともに、出来立てのおいしい寒鱈料理を楽しみました。

防災部会意見交換会

2月22日、十王地区地域防災部会と荒砥地区生活安全推進部会とで、初の試みとなる合同意見交換会を行いました。会では、それぞれの部会の成り立ち、過去に取り組んだ事業、今後の課題などを話しました。防災に関わる部会でも、地域が違えば組織も事業内容も異なりますが、その上で互いから学び合うことができ、今後の活動に繋がる貴重な機会となりました。ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

輪投げ町大会 十王チーム準優勝！



2月26日、山峡紅の里を会場に白鷹町老人クラブ連合会輪投げ大会が開催され、十王老人クラブBチームが準優勝を果たしました。また、個人でも二名の方が入賞し、初の十王会場での開催を盛り上げました。個人賞は次の通りです。
男性の部 2位 松野幸夫さん
女性の部 3位 高橋智子さん
おめでとうございました。

昔あそびとカレーでランチ



3月9日、放課後子ども教室で「昔あそびとカレーでランチ」を行いました。安部マチ子さん（3町内）が全員分のお手玉とあやとりを作ってくださり、手にした児童たちは大喜びでした。また元気クラブ会長の松野幸夫さんが十王小の歴史や学校での思い出を聞かせてくださいました。昼食は自分たちで調理したカレーを、感想を言い合いながら食べました。



懇親会も行い、両部会の親睦を深めました。

**お申し込み・お問い合わせは
十王地区コミュニティセンター TEL 85-2102**

十王地区自治振興会の各委員を募集します。お気軽にお問合せください。TEL85-2102

役職	活動内容	応募の要件	募集人員
運営委員	年間事業の企画立案、運営	十王地区にお住まいの 20代～60代の方	若干名
紅花プロジェクト メンバー	【生産管理部門】 紅花の栽培、摘み取り、加工 【商品開発部門】 紅花を使った特産品の開発 【観光開発部門】 観光交流事業の企画運営 ガイドマップ作りなど	十王地区にお住まいの 中学生以上の方	生産管理部門20名 商品開発部門10名 観光開発部門10名 程度
生涯学習推進委員	生涯学習の企画立案 各教室などへの参加の呼びかけ とりまとめ	十王地区にお住まいの方 年齢は問いません	10名
放課後子ども教室 協働活動サポーター	放課後子ども教室の企画運営	十王地区にお住まいの 20代～60代の方	3名

平成31年度白鷹町介護予防教室事業

「元気わくわく教室」のご案内

年齢を重ねてもいつまでも元気で、いきいきと充実した毎日を送るため、介護予防教室事業「元気わくわく教室」を行います。この教室では、体力筋力向上と、認知症予防にもなる体操を定期的に行います。

◎対象 65歳以上の方

(支援や介護が必要のない方)

◎場所 十王地区コミュニティセンター

◎期間 4月1日(月)から 週1回月曜日

※1年間通して週1回参加可能な方

◎時間 午前10時から11時30分

◎講師 白鷹町総合型地域スポーツクラブ

ゆめスポしらたか「RO*KU」

◎利用料金 1回200円(送迎はありません。)

◎申込み先 白鷹町地域包括支援センター係

※定員は20名です。先着順となりますので、お早めに申込みください。

担当：白鷹町地域包括支援センター係

電話番号 86-0112

白鷹駐在所からのお知らせ

春が近づき、暖かくなったことで歩行者が増えます。昨年4月に白鷹町内で道路を横断中の歩行者が車にはねられて亡くなる痛ましい交通事故からまもなく1年です。今一度みんなで交通ルールを確認し合い、歩行者の安全を守りましょう。

☆ドライバーの皆さんへ

横断歩道は歩行者が優先、横断歩道に歩行者がいる時は必ず止まりましょう。また、横断歩道近くにいる人が渡るかどうかははっきりしない時も止まって確認しましょう。

☆歩行者の皆さんへ

早朝の散歩や夕暮れ以降の外出など、暗い時間に外出する際は目立つ服装で夜光反射たすきを身につけて、車に自分がいることをアピールしましょう。

長井警察署 TEL 84-0110

白鷹東駐在所 TEL 85-2046

※3月19日(火)午前中、職員会議のため事務室が留守になります。ご不便をおかけしますがよろしくお願いします。